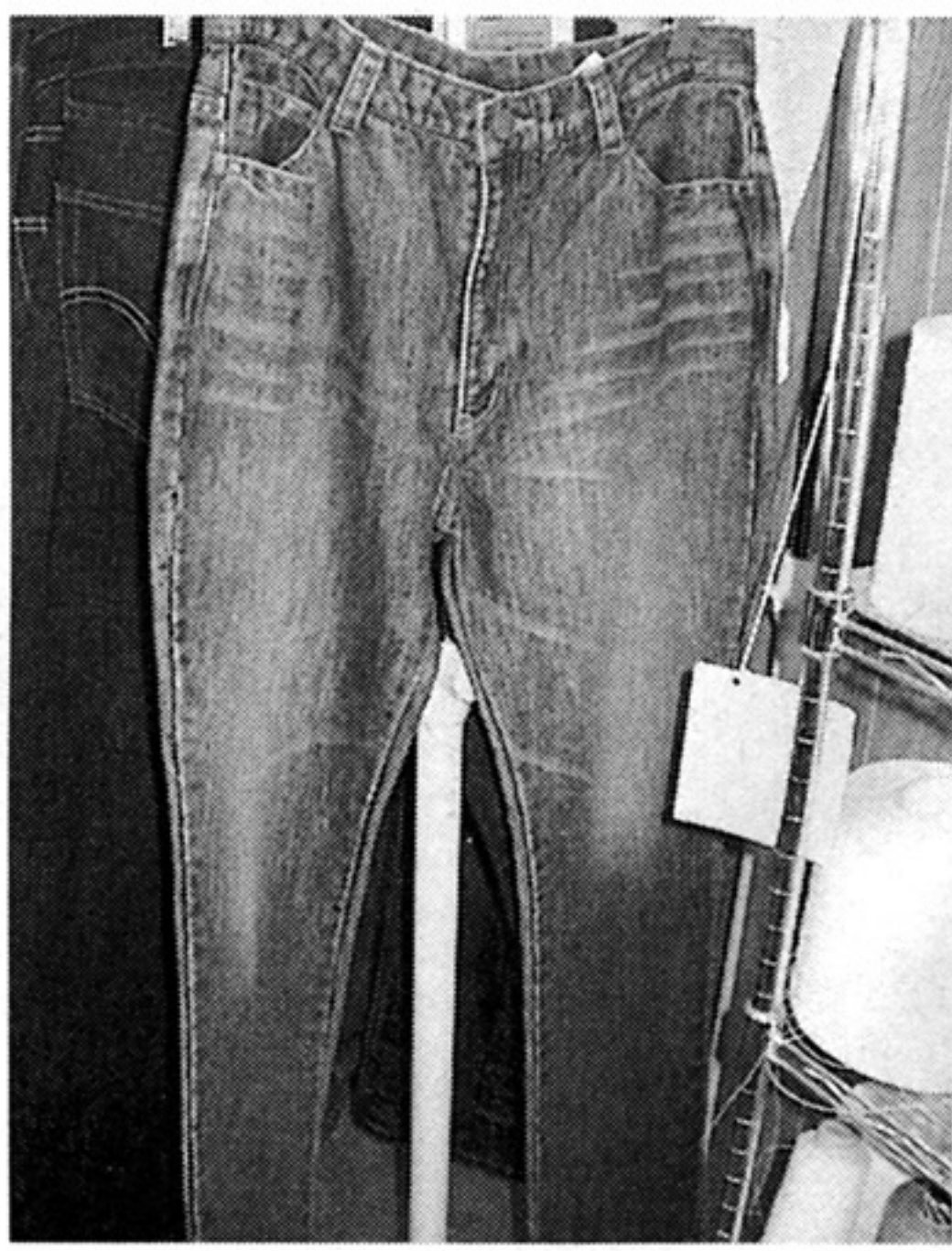


# 和紙糸を業界内外に提案

## 備後撚糸 水撚り製法で

備後撚糸(広島県福山市)は、和紙を原料に独自の技術の水撚り製法(特許)

出願中)で生み出した「和紙糸」(昨年発売)を、デニムやニットを中心に幅広



「和紙糸」使用のデニム

る。撚られた糸は乾燥機で水分をはじき飛ばすことで、最終的に細く、しかも軽さと丸みを持つ均質で均一な和紙糸となる仕組み。

和紙を100%原料に使っているため、綿やウール、合繊などに比べて格段の軽さと通気性があり、吸水、吸汗速乾燥性に優れ、また保温性が高いのも特徴。

天然繊維としての特性から焼却や再生が可能である上、地中での溶解性があり、同社では「地球環境保護の点でも有用性が濃く、衣料品分野に限らず幅広く資材原料として応用していける」(光

成猛社長)とアピールしている。